

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	ガソリンエンジン整備		科目コード	2321	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 <input type="radio"/> 通年 <input type="radio"/> 特別講義 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/>		授業コマ数	11 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 選択必須		単位数	単位	
使用 テキスト1	書名	二級ガソリン自動車 エンジン編			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用 テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	ガソリン・エンジン構造				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 <input type="radio"/> 演習 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> その他 ()				
<p>< 授業の目的・目標 > ガソリンエンジン各装置の、整備について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>< 授業の概要・授業方針 > 電子制御装置の概要、構造・機能について正しく理解する。 燃料及び潤滑剤、エンジンの点検・整備、故障原因探究について正しく理解する。</p>					
<p>< 成績基準・評価基準 > 後期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>< 使用問題集・注意事項 > 教科書の理解度を試す復習テスト(二級ガソリン)</p>					
<p>< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > 基礎自動車工学、自動車の故障と探究</p>					

授業科目名	ガソリンエンジン整備	
回	授業内容	備考
1	電子制御装置【構造・機能】アクチュエータの駆動及びECUによる制御	P129～134
2	電子制御装置【構造・機能】アクチュエータの駆動及びECUによる制御	P134～135
3	燃料及び潤滑剤【燃料】ガソリンの基材、ガソリンの性質、LPG、CNG	P137～138
4	燃料及び潤滑剤【潤滑剤】	P139
5	エンジンの点検整備【概要】 エンジンの点検整備【点検方法】	P141～144
6	エンジンの点検整備【点検方法】スキャン・ツールによるダイアグノーシス・コードの確認	P145～149
7	エンジンの点検整備【点検方法】基本点検	P149～152
8	故障原因探究【概要】【効率的な診断】 交渉原因探究【診断の基本】【故障診断の進め方】	P153～154
9	故障原因探究【不具合現象とその原因探究】	P154～162
10	3学年後期試験	
11	3学年後期試験 解説	
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	ガソリンエンジン構造・性能		科目コード	2311	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ <input type="radio"/> 後期 ・ <input type="radio"/> 通年 ・ <input type="radio"/> 特別講義 ・ <input type="radio"/> その他		授業コマ数	22 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ <input type="radio"/> 選択 ・ <input type="radio"/> 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	二級ガソリン自動車 エンジン編			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	ガソリン・エンジン構造				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input type="radio"/> 演習 ・ <input type="radio"/> 実習 ・ <input type="radio"/> その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 ガソリンエンジン各装置の、構造・作動について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 燃料装置、吸排気装置の概要、構造・機能について正しく理解する。 電気装置の半導体、各種回路、バッテリー、始動装置、充電装置、点火装置の概要、構造・機能及び、電子制御装置の各センサ、燃料噴射装置、アイドル回転速度制御装置について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト(二級ガソリン)</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 電装品構造</p>					

授業科目名		ガソリエンジン構造・性能
回	授業内容	備考
1	燃料装置【概要】 燃料装置【構造・機能】電子制御式ガソリン燃料噴射装置	P51～52
2	燃料装置【構造・機能】電子制御式LPG燃料噴射装置	P53～55
3	吸排気装置【概要】 吸排気装置【構造・機能】過給機	P57～61
4	吸排気装置【構造・機能】インタ・クーラ、可変吸気装置、EGR装置	P61～64
5	電気装置【半導体】概要、整流回路、定電圧回路、スイッチング増幅回路	P65～67
6	電気装置【半導体】スイッチング増幅回路、発振回路、論理回路	P68～73
7	電気装置【バッテリー】概要、機能	P74～76
8	電気装置【バッテリー】機能、整備	P76～78
9	電気装置【始動装置】概要、構造・機能	P79～82
10	電気装置【始動装置】構造・機能、整備	P82～86
11	電気装置【充電装置】概要、機能	P87～91
12	電気装置【充電装置】機能	P91～94
13	電気装置【充電装置】整備	P94～97
14	電気装置【点火装置】概要、構造・機能	P98～100
15	電気装置【点火装置】構造・機能	P100～103
16	電子制御装置【概要】OBD規制の概要、J-OBD II の機能 電子制御装置【構造・機能】センサ	P103～108
17	電子制御装置【構造・機能】センサ	P108～110
18	電子制御装置【構造・機能】センサ	P111～117
19	電子制御装置【構造・機能】アクチュエータの駆動及びECUによる制御	P117～123
20	電子制御装置【構造・機能】アクチュエータの駆動及びECUによる制御	P123～128
21	3学年前期試験	
22	3学年前期試験 解説	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	ジーゼル整備		科目コード	2323	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	11 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用 テキスト1	書名	二級ジーゼル自動車 エンジン編			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用 テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	ジーゼル・エンジン構造				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
< 授業の目的・目標 > ジーゼル・エンジン各装置の、整備について二級整備士として必要な知識を修得する。					
< 授業の概要・授業方針 > 電気装置について正しく理解する。 燃料及び潤滑剤、エンジンの点検・整備、故障原因探究について正しく理解する。					
< 成績基準・評価基準 > 後期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)					
< 使用問題集・注意事項 > 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ジーゼル>					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > 基礎自動車工学					

授業科目名		ジーゼル整備
回	授業内容	備考
1	電気装置【予熱装置】概要、構造・機能	P97～99
2	燃料及び潤滑剤【燃料】	P101～102
3	燃料及び潤滑剤【潤滑材】	P102～103
4	エンジンの点検・整備【概要】【点検方法】	P105～106
5	エンジンの点検・整備【点検方法】	P107～109
6	故障原因探究【概要】【効率的な診断】【診断の基本】【故障診断の進め方】【故障診断の手順】	P111～113
7	故障原因探究【故障現象と関係すると思われる原因】	P114～116
8	故障原因探究【故障現象と関係すると思われる原因】	P117～119
9	故障原因探究【故障現象と関係すると思われる原因】	P120～122
10	3学年後期試験	
11	3学年後期試験 解説	
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	ジーゼル構造・性能		科目コード	2313	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input type="radio"/> 通年 <input type="radio"/> 特別講義 <input type="radio"/> その他		授業コマ数	22 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	二級ジーゼル自動車 エンジン編			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	ジーゼル・エンジン構造				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 <input type="radio"/> 演習 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> その他 ()				
<p>< 授業の目的・目標 > ジーゼル・エンジン各装置の、構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>< 授業の概要・授業方針 > 燃料装置、吸排気装置、電気装置について正しく理解する。</p>					
<p>< 成績基準・評価基準 > 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>< 使用問題集・注意事項 > 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ジーゼル></p>					
<p>< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > 基礎自動車工学</p>					

授業科目名	ジーゼル構造・機能	
回	授業内容	備考
1	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】概要、構造・機能	P39～41
2	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】構造・機能	P42～43
3	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】構造・機能	P43～45
4	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】構造・機能	P45～47
5	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】構造・機能	P47～49
6	燃料装置【コモン・レール式高圧燃料噴射装置】構造・機能、整備	P49～52
7	燃料装置【ユニット・インジェクタ式高圧燃料噴射装置】概要、構造・機能	P53～55
8	燃料装置【ユニット・インジェクタ式高圧燃料噴射装置】概要、構造・機能、整備	P56～60
9	吸排気装置【概要】【構造・機能】ターボ・チャージャ、インタークーラ	P61～64
10	吸排気装置【概要】【構造・機能】排気ガス後処理装置	P65～66
11	電気装置【半導体】概要、整流回路、定電圧回路	P67～69
12	電気装置【半導体】スイッチング増幅回路、発振回路	P69～72
13	電気装置【半導体】論理回路	P72～75
14	電気装置【バッテリー】概要、機能	P77～80
15	電気装置【始動装置】概要、機能	P81～82
16	電気装置【始動装置】整備	P83～85
17	電気装置【充電装置】概要、機能	P87～88
18	電気装置【充電装置】概要、機能	P89～91
19	電気装置【充電装置】概要、機能	P91～93
20	電気装置【始動装置】整備	P93～95
21	3学年前期試験	
22	3学年前期試験 解説	
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	シャシ整備		科目コード	2322	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	11 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	二級自動車 シャシ			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	シャシ構造Ⅰ、シャシ構造Ⅱ				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車のシャシ各装置の、構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 電気装置、潤滑及び潤滑剤、保安基準適合性確保の点検について正しく理解する。 故障原因探究方法について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 後期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト(二級シャシ)</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 基礎自動車工学 自動車定期点検整備の手引き</p>					

授業科目名		シャシ整備
回	授業内容	備考
1	電気装置【空気調和装置】概要、構造・機能、整備	P186～200
2	電気装置【空気調和装置】整備	P200～203
3	電気装置【電気装置の配線】概要、構造・機能	P204～209
4	電気装置【安全装置及び付属装置】概要、構造・機能、整備	P210～221
5	潤滑及び潤滑剤【摩擦力と潤滑】【潤滑状態】 潤滑及び潤滑剤【潤滑剤】ギヤ・オイル、グリース、ATF、CVTフルード、PSF、シリコン・オイル	P223～226
6	保安基準適合性の確保の点検【概要】【点検の目的】【点検作業の流れ】【各部の点検】	P227～230
7	保安基準適合性の確保の点検【検査用機器】	P231～235
8	故障原因探究【概要】【効率的な診断】【診断の基本】【故障診断の進め方】	P237～238
9	故障原因探究【故障診断の点検方法】	P239～241
10	3学年後期試験	
11	3学年後期試験 解説	
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	シャシ構造・性能		科目コード	2312	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	22 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	二級自動車 シャシ			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	シャシ構造Ⅰ、シャシ構造Ⅱ				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車のシャシ各装置の、構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 ステアリング装置、ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントについて正しく理解する。 ブレーキ装置、フレーム及びボデー、電気装置について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト(二級シャシ)</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 基礎自動車工学</p>					

授業科目名		シャシ構造・機能
回	授業内容	備考
1	ステアリング装置【概要】 ステアリング装置【構造・機能】旋回性能、パワー・ステアリング	P89～102
2	ステアリング装置【整備】	P102～105
3	ホイール及びタイヤ【概要】 ホイール及びタイヤ【構造・機能】ホイール、タイヤ	P107～112
4	ホイール及びタイヤ【整備】	P113～116
5	ホイール・アライメント【概要】 ホイール・アライメント【構造・機能】前後輪の相互関係、キャンバ、キャスタ	P119～123
6	ホイール・アライメント【構造・機能】キング・ピン傾角、トー	P124～126
7	ホイール・アライメント【構造・機能】タイロッド長とトーの関係、スラスト角と後輪のトーの関係	P127～128
8	ブレーキ装置【概要】 ブレーキ装置【構造・機能】ブレーキの方式	P129～140
9	ブレーキ装置【構造・機能】電子制御	P141～144
10	ブレーキ装置【構造・機能】電子制御	P144～150
11	ブレーキ装置【構造・機能】補助ブレーキ	P150～154
12	ブレーキ装置【構造・機能】補助ブレーキ	P155～157
13	ブレーキ装置【構造・機能】整備	P158～163
14	フレーム及びボデー【概要】 フレーム及びボデー【構造・機能】フレームの構造	P165～166
15	フレーム及びボデー【構造・機能】ボデーの構造	P167～169
16	フレーム及びボデー【整備】	P170～171
17	電気装置【計器】概要、構造・機能	P173～176
18	電気装置【計器】概要、構造・機能	P177～179
19	電気装置【警報装置】概要、構造・機能、整備	P180～182
20	電気装置【スキャン・ツール】	P183～185
21	3学年前期試験	
22	3学年前期試験 解説	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	故障原因探究		科目コード	2332	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	西田 卓美		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1978年3月～2008年3月 自動車整備士 2008年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="radio"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	50 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須・選択・選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	自動車の故障と探究			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 ニシカワ			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	三級及び二級ガソリン自動車 / 三級及び二級ジーゼル自動車				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義・演習・実習・その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車の構造・装置は複雑化しており、整備においては専門的な知識・技術を必要としている</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 1. 故障探求の基本的な考え方を学習する 2. 専用のテスターを用いたハイレベルな故障探求に備える</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 自動車整備士2級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士2級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士2級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車 三級自動車シャシ / 2級自動車シャシ</p>					

授業科目名		故障原因探究
回	授 業 内 容	備 考
1	故障と研究	
2	車両の維持管理	
3	故障の発生状況	
4	診断技術の高度化	
5	故障原因探究	
6	ガソリン・エンジンの故障原因と探究	
7	基本的な考え方	
8	ガソリン・エンジンの基本的な点検	
9	主な故障現象	
10	故障原因探究の進め方	
11	電子制御式燃料噴射装置の故障原因と探究	
12	基本的な考え方	
13	電子制御式燃料噴射装置に特有の点検	
14	主な故障現象	
15	故障原因探究の進め方	
16	ディーゼル・エンジンの故障原因と探究	
17	基本的な考え方	
18	圧縮圧力の点検	
19	高圧燃料系統の点検	
20	有害排出ガス防止装置の点検	
21	故障原因探究の進め方	
22	始動困難	
23	黒煙・白煙の排出	
24	3学年前期試験	
25	3学年前期試験の解説	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	日本語		科目コード		
開講クラス	国際自動車科	コース		学 年	3年
担当教員	西田 卓美		整備士実務経験教員 (有 ・ 無)		
	実務経験内容 1978年3月～2008年3月 自動車整備士 2008年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期・後期 ・通年 ・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	必須 ・選択・選択必須		単 位 数	単 位	
使用 テキスト1	書 名	ドリル&ドリル 日本語能力試験 N2【文字・語彙】【聴解・読解】			
	著 者	星野恵子・辻和子			
	出版社	UNICOM INC			
使用 テキスト2	書 名	上級へのとびら 中級・上級編			
	著 者	監修 岡まゆみ他2名			
	出版社	KUROSHIO PUBLISHER(くろしお出版)			
参考図書	自動車整備士養成課程 教科書 基礎自動車工学				
授業形態	講義 ・演習・実習・その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉</p> <p>1 自動車整備士国家試験合格に対応できる日本語習得を目指す。</p> <p>2 日本語能力試験(JLPT)N2試験対策の日本語学習。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉</p> <p>日本語の中級から上級のレベルの学習を中心として、読解、聴解、表現に重点を置き、学習を進める。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉</p> <p>前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う。</p> <p>(A評価 85点以上)(B評価 70点以上85点未満)(C評価 60点以上70点未満)(D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉</p> <p>1 JLPT用 日本語能力試験N2【文字・語彙】【聴解・読解】UNICOM【文法】スリーネットワーク</p> <p>2 自動車整備士 最新試験問題解説 2級ガソリン自動車 精文館(一部)</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>日本社会における規律励行、社会人としての自覚。</p>					

授業科目名		日本語
回	授業内容	備考
1	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
2	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
3	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
4	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
5	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
6	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
7	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
8	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
9	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
10	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
11	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
12	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
13	上級へのとびら(中上級)・基礎自動車工学	前述テキスト
14	自動車整備士 最新試験問題解説	前述テキスト
15	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
16	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
17	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
18	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
19	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
20	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
21	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
22	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
23	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
24	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
25	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
26	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
27	JLPTN2 7月試験対策	前述テキスト
28	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
29	前期試験	前述テキスト
30	前期試験解説	前述テキスト

授業科目名		日本語
回	授 業 内 容	備考
1	上級のとびら・基礎自動車工学	前述テキスト
2	JLPTN212月試験対策	前述テキスト
3	上級のとびら・基礎自動車工学	前述テキスト
4	JLPTN213月試験対策	前述テキスト
5	上級のとびら・基礎自動車工学	前述テキスト
6	JLPTN214月試験対策	前述テキスト
7	上級のとびら・基礎自動車工学	前述テキスト
8	JLPTN215月試験対策	前述テキスト
9	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
10	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
11	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
12	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
13	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
14	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
15	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
16	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
17	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
18	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
19	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
20	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
21	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
22	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
23	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
24	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
25	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
26	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
27	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
28	自動車整備士 最新試験問題解説・基礎自動車工学	前述テキスト
29	後期試験	前述テキスト
30	後期試験解説	前述テキスト

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	検査機器		科目コード	2315	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	10時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	自動車整備工具・機器			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 The エージェント			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 <input checked="" type="radio"/> 実習 ・ その他 ()				
<p>< 授業の目的・目標 ></p> <p>「道路運送車両法に基づき、各種検査機器の取扱、判定基準を学び、自動車検査員が日常仕事を遂行していく上で必要な知識を身につける。</p>					
<p>< 授業の概要・授業方針 ></p> <p>「検査機器の概要」「検査機器の取扱」「測定結果の判定」 測定方法を理解し、検査基準に適合するか判定</p>					
<p>< 成績基準・評価基準 ></p> <p>前期試験、提出物 (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>< 使用問題集・注意事項 ></p> <p>自動車整備士2級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士2級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士2級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 ></p> <p>三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車 三級自動車シャシ / 二級自動車シャシ 計算問題を解くノウハウ(力数)</p>					

授業科目名		検査機器
回	授業内容	備考
1	自動車検査機器の概要	
2	1983年4月～1990年4月 自動車整備士	
3	ブレーキ・テスト	
4	スピード・メータ・テストスーパー・コンビネーション・テスト	
5	ヘッド・ライト・テスト	
6	CO/HCテスト	
7	黒煙測定器	
8	オパシメータ	
9	騒音計	
10	実技	
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	自動車整備に関する法規		科目コード	2325	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	辻 隆		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1983年4月～1990年4月 自動車整備士 1990年5月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 <input type="radio"/> 通年 <input type="radio"/> 特別講義 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/>		授業コマ数	20時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	法令教材			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	法令教本 全国自動車大学校・整備専門学校協会 公論出版				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 <input type="radio"/> 演習 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> その他 ()				
<p>< 授業の目的・目標 ></p> <p>「道路運送車両法」、「道路運送車両の保安基準」、「道路運送車両法の保安基準の細目を定める告示」等の自動車の整備に関する法規のうち、自動車整備士が日常仕事を遂行していく上で必要な知識を身につける。</p>					
<p>< 授業の概要・授業方針 ></p> <p>「道路運送車両法」 「道路運送車両の保安基準」 「道路運送車両法の保安基準の細目を定める告示」</p>					
<p>< 成績基準・評価基準 ></p> <p>後期試験、提出物 (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>< 使用問題集・注意事項 ></p> <p>自動車整備士2級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士2級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士2級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 ></p> <p>三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車 三級自動車シャシ / 二級自動車シャシ 計算問題を解くノウハウ(力数)</p>					

授業科目名	自動車整備に関する法規	
回	授 業 内 容	備考
1	自動車に対する法規制の概要	
2	道路運送車両法 第1章 練習問題	
3	道路運送車両法 第2章 練習問題	
4	道路運送車両法 第3章	
5	道路運送車両法 第4章 練習問題	
6	道路運送車両法 第5章	
7	道路運送車両法 第5章 練習問題	
8	道路運送車両法 第6章	
9	道路運送車両法 第6章 練習問題	
10	道路運送車両法 第7章 練習問題	
11	自動車点検基準 練習問題	
12	道路運送車両法の保安基準 第1章～第2章 第2条～第6条	
13	道路運送車両法の保安基準 第2章 第8条～第17条の2	
14	道路運送車両法の保安基準 第2章 第18条～第29条	
15	道路運送車両法の保安基準 第2章 第30条～第31条	
16	道路運送車両法の保安基準 第2章 第32条～第34条の3	
17	道路運送車両法の保安基準 第2章 第35条の2～第38条	
18	道路運送車両法の保安基準 第2章 第38条の2～第42条	
19	道路運送車両法の保安基準 第2章 第43条～第53条	
20	自動車Nox・PM法 練習問題	
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	自動車の力学・数学		科目コード	2314	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	西田 卓美		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1978年3月～2008年3月 自動車整備士 2008年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	15 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	計算問題を解くノウハウ			
	著者	五十嵐 務			
	出版社	株式会社 正研出版社			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	三級及び二級ガソリン自動車 / 三級及び二級ジーゼル自動車				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉</p> <p>自動車整備士学科試験の、2級・3級に出題された計算問題の解き方を解りやすく解説する</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計算問題は、中学程度の数学を理解させる 2. 計算問題を解くのに必要な公式、考え方、解き方のノウハウを学習する 					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉</p> <p>前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉</p> <p>自動車整備士2級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士2級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士2級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車 三級自動車シャシ / 2級自動車シャシ</p>					

授業科目名	自動車の力学・数学	
回	授業内容	備考
1	排気量関係の問題(総排気量)	
2	排気量関係の問題(圧縮比)	
3	排気量関係の問題(平均ピストン速度)	
4	バルブ開閉機構の問題(点火順序と各シリンダの関係)	
5	バルブ開閉機構の問題(バルブ・タイミング)	
6	バルブ開閉機構の問題(バルブ・クリアランス調整)	
7	バルブ開閉機構の問題(バルブ・リフト)	
8	電気の問題(オームの法則)	
9	電気の問題(負荷の直列接続)	
10	電気の問題(負荷の並列接続)	
11	電気の問題(電圧降下)	
12	電気の問題(電力)	
13	電気の問題(バッテリーの接続方法)	
14	3学年前期試験	
15	3学年前期試験の解説	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	電装品整備		科目コード	2324	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	11 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	電装品構造			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 The エージェント			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	三級及び二級ガソリン自動車 / 三級及び二級ジーゼル自動車				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車電装品の構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 エア・コンディショナ、外部診断機について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 後期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ガソリン> 教科書の理解度を試す復習テスト<二級シャシ> 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ジーゼル></p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車</p>					

授業科目名		電装品整備
回	授業内容	備考
1	エア・コンディショナ【概要】【暖房装置】	P171~173
2	エア・コンディショナ【冷房装置】	P174~179
3	エア・コンディショナ【冷房装置】	P179~183
4	エア・コンディショナ【冷房装置】	P183~185
5	エア・コンディショナ【マニュアル・エアコン】 エア・コンディショナ【オート・エアコン】	P186~187
6	エア・コンディショナ【オート・エアコン】	P188~194
7	外部診断機	P196~201
8	外部診断機	P201~205
9	外部診断機	P205~211
10	3学年後期試験	
11	3学年後期試験 解説	
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	電装品構造・性能		科目コード	2331	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	齊藤 裕治		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1988/1～2017/1 自動車車体整備士・自動車整備士・検査員 2017/6～現在 本校教諭				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	22	時間
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	電装品構造			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 The エージェント			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	三級及び二級ガソリン自動車 / 三級及び二級ジーゼル自動車				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車電装品の構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 充電装置、計器、ボデー電装について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ガソリン> 教科書の理解度を試す復習テスト<二級シャシ> 教科書の理解度を試す復習テスト<二級ジーゼル></p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 三級ガソリン自動車及び二級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車及び二級ジーゼル自動車</p>					

(学)宮崎総合学 院 (学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名		電装品構造・性能
回	授 業 内 容	備考
1	充電装置【概要】【電気と負荷】【整流作用】【構造】	P115～118
2	タイミング・ライト、コンプレッション・ゲージ)	P119～120
3	エンジン点検・調整機器 (バキューム・ゲージ、ハンディ・バキューム・ポンプ、	P121～123
4	充電装置【電圧制御回路】	P123～126
5	充電装置【電圧制御回路】	P126～127
6	計器【概要】【速度計】	P129～133
7	計器【燃料計、水温計、油圧計】	P133～136
8	計器【燃料計、水温計、油圧計】	P137～139
9	計器【エンジン回転計】【運行記録計】	P139～143
10	計器【デジタル式メータ】	P144～146
11	計器【各種警報装置】	P146～147
12	ボデー電装【概要】【電線の規格】【ヘッドランプ】	P149～151
13	ボデー電装【ヘッドランプ】	P151～153
14	ボデー電装【クリアランス・ランプ、テール・ランプ、ライセンス・プレート・ランプ】 ボデー電装【ストップ・ランプ】	P154～155
15	ボデー電装【バック・アップ・ランプ】【ターン・シグナル・ランプ】【ハザード・ランプ】	P155～159
16	ボデー電装【ホーン】【ワイパとウォッシャ】	P159～163
17	ボデー電装【ワイパとウォッシャ】	P163～164
18	ボデー電装【イモビライザ・システムとキーレス・スタート・システム】	P164～165
19	ボデー電装【イモビライザ・システムとキーレス・スタート・システム】	P166～168
20	ボデー電装【カー・ナビゲーション・システム】【バック・モニター・システム】	P168～170
21	3学年前期試験	
22	3学年前期試験 解説	
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		